

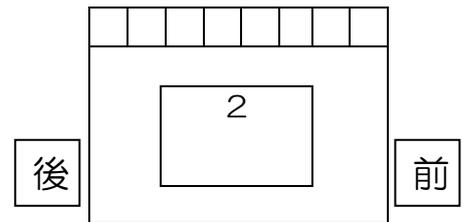
【陸上競技規則】

①競技全般について

- 競技は2020年度日本陸競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。なお、変更点については、専門委員会の取り決め事項により実施する。
- 召集は、室内練習場で行う。
トラック競技は、競技開始20分前に始め、10分前に終わる。
フィールド競技は、競技開始30分前に始め、20分前に終わる。
他の競技に出場している場合や欠場する場合は、引率職員が競技者係に必ずその旨を伝える。
- トラック競技のレーン順は、プログラム記載順序の上から下へとし、フィールド競技の試技順もプログラム記載順序の上から下へとする。
- トラック競技を優先して進行する。
- 各校で決勝進出者や表彰対象者を掲示板にて把握し誘導する。
- 競技運営上、選手の誘導等の介助のため、競技場内に入る場合は、ビブスを着用する。介助は選手一人につき一人とする。ビブスは各校で必要枚数を準備すること。スターティングブロックの使用の介助、スタートまでの介助、走高跳の時の高さ申請の介助等とし、競技中は、審判の指示に従い、競技進行の邪魔にならないよう離れて座る。それ以外は競技場内への立ち入りを禁止する。
- 写真撮影は、スタンドから行う。（競技の妨げとなるため、競技場内での撮影は禁止）

②トラック競技について

- 50m、100m、200m、400m、リレーの各種目はスターティングブロックを使用することができる。セパレートレーンで実施する。
- 800m、1500mはオープンレーンで実施する。
- トラック競技における決勝進出者については、種目によりレースごとに、決められた順位の人数と、それ以外の上位タイム者から選出し、合計が8名の選手とする。
トラックにおいて同記録の場合は、着順を優先する。同記録、同順位の場合は9名までを決勝進出とし、同記録がそれ以上いる場合においては、本人または学校代表が本部で抽選し、決定する。
- トラック競技の記録は、各競技者の着順と所要時間を判定する。
- リレーのテイクオーバーゾーンは30mとする。
- リレーオーダー用紙は競技開始の1時間前までに本部に提出する。
- スパイク使用可（平行ピンのみ）
- オープン競技で伴走者がいる場合は、申込時に伝える。
- フライングは、同一選手が2回犯した場合に失格とする。
(大会実施本部が認める)
- レーンナンバーカードは、召集時に召集係が各選手のパンツの右側に安全ピンで取れないようにつける。走り終わったら係（召集係の補助員）が外し、回収する。



- 50m、100m、200m、400mのスタートの合図は、下記のように英語で行う。
「位置について」→「On Your Marks. (オン ユアー マークス)」
「用意」→「Set. (セット)」
「バン」→「バン。」
- 800m、1500mのスタートの合図は、下記のように英語で行う。
「位置について」→「On Your Marks. (オン ユアー マークス)」
「バン」→「バン。」

③フィールド競技について

- フィールド競技については、全て計測を行い、順位をつける。同記録の場合は2番目、3番目の記録から順位と決定する。
- ソフトボール投は3号球を使用し、3回の連続試技を行う。いかなる場合もスローイングラインを踏み越えてはならない。
- 走幅跳、立幅跳は、3回の試技により順位を決定する。計測は踏切点から着地点までの実測とする。

- ・フィールド競技の記録は、1 cm単位で計測し、それ以下は切り捨てる。
- ・立幅跳は、両足で踏み切らなければならない。また、砂場の縁につま先をかけて跳んではならない。
- ・走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

性別	練習 (m)	競技 (m)				
男女	1. 00	1. 00	1. 05	1. 10	1. 15	以降5 cmずつ

- ・競技時間短縮のため、エントリー時に開始の高さを申請し、それを基準に競技する。
- ・なお、競技者が一人になり、優勝が決まるまでは上げる高さの申請は2 cm刻みで申請できる。また、競技者の優勝が決まった後、バーを上げる高さは当該審判員または審判長と相談の上、競技者が決定する。

④表彰について

- ・3位までの入賞者は表彰する。表彰日程表を確認し、時間までに放送室付近に集合し、表彰選手誘導係、表彰係の指示に従い表彰を受ける。
* 集合時間に不在の生徒においては、表彰式を行わない
- ・大会新記録を樹立した選手に、記録賞の表彰を閉会式にて行う。
- ・賞状は鉛筆書きで渡し、清書は各学校で行う。
- ・表彰式は、各種目の順位決定後、校長先生が分担で行う。

⑤大会の実施と中止について

- ・小雨決行。雷が鳴ったら中断する。
- ・県特体連の「警報発表が予想される場合及び警報発表時の競技大会運営について」による対応とする。

(その他)

- ・リレー選手の変更は病気やけがの場合により、プログラムに記載のある選手で当日朝までに連絡する。
- ・ウォーミングアップは、補助競技場のみとする。雨天の場合は、玄関ホールを出た西側で安全面に配慮して、ジョギング程度のウォーミングアップを行う。
- ・各自の所持品管理は、各自の責任とする。
- ・使用した更衣室および控え場所は必ず清掃し、ゴミも必ず各学校で持ち帰ること。
- ・テントを持ち込むことは可とするが、観戦や往来の邪魔にならないよう設置すること。

岐阜	岐阜本巢	各務原	飛騨吉城	郡上	岐阜清流	盲	中濃	恵那		加茂	東濃	龔	飛騨	大垣	羽島	海津	揖斐
1	2	3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	13	14	15	16	17
(南)																	(北)

- ・選手控席（スタンド）は上記のようにする。荷物は控席に置くこと。また、控席の場所は毎年ローテーションする。中央より左は反時計周りに、右は時計周りにローテーションすることとする。
- ・盲学校、龔学校の控席の場所は毎年固定とする。